

大障教ニュース

大阪府立障害児
学校教職員組合
大阪市天王寺区
東高津町7-11
府教育会館704号
TEL 06-6765-8904
FAX 06-6765-8905

支援学校の「過大・過密」「教室不足」もう限界

「新校整備を求める署名」を大きく広げて教育条件整備をすすめよう

知的障がい支援学校の「新校整備を求める請願署名」

大障教をはじめ、府内の障害児者団体は、障害のある子どもたちに当たり前の教育を保障できる教育条件整備を求め、「府内各地域に知的障がい支援学校の「新校整備を求める請願」署名にとりくんでいます。各地域・分会では、街頭署名宣伝行動や管理職・PTA役員との懇談、就学前施設や作業所等障害者施設、地域労連や民主団体等への署名の要請など、コロナ禍のなか、さまざまにとりくみがすすまれています。2月府議会の署名提出まで残り2カ月。あらゆる結びつきを活かして署名をあつめ、府議会に「支援学校の「新校整備」の声を届けましょう。

訴えれば広がる

新校整備を求める私たちのねがい

府立支援学校の「過大・過密」「教室不足」の現状と新校整備の必要性を市民に訴えようと、街頭署名宣伝行動がすすまられています。

JR柏原駅前（藤井寺支援



街頭署名宣伝行動で対話を広げています

分会、京阪枚方市駅前（北河内の障害児教育を進展させる会）、京阪寝屋川市駅前（寝屋川親の会・寝屋川支援分会）、扇町公園（大障教本部）で実施した宣伝では、歩みを止めて宣伝に耳を傾ける人や「支援学校が足りないことを」ニュースで見ました」と署名してくれる人がありました。また、20年以上前に養護学校に子どもを通わせていたという女性は、「私たちの時代も大変だったけど、いまも変わらないの？」と署名に協力してくれました。

全教職員に署名の協力をよびかけます

「新校整備を求める請願署名」は、「子どもたちに豊かな教育を」「ゆとりのある働きやすい職場環境」という教職員の切実な願いに直接結びつく重要な署名です。請願署名は、今年度も2月府議会に提出します。署名の集約は現在1万3000筆を超えています。冬休みは署名をひろげる大きなチャンスです。府立支援学校で働

く教職員のみなさんには、この機会に「家族や友人分も含めた署名への協力をあらためてよびかけます。各職場でもさらなる署名のとりくみをお願いします。」

「障害のある子どもたちに適切な教育が保障できる条件整備」

「笑顔があふれるのびのびのしい学校」をつくるために私たちのねがいをのせた「請願署名」を府議会に届けましょう。

「教室不足」全国ワーストの大阪府立知的障害支援学校の実態を告発

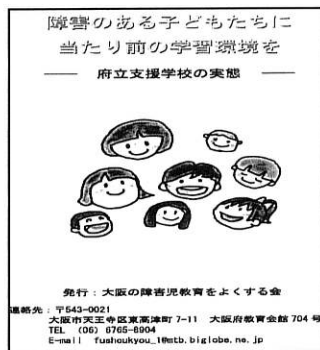
障害のある子どもたちに当たり前の学習環境を『府立支援学校の実態』が完成

今年3月、文部科学省が全国の公立特別支援学校の教室不足調査の結果を公表しました。大阪は全国最悪の528室不足であることが明らかになりました。

冊子は4つの柱で構成されています。一つ目は、府教委が1980年代から現在に至るまで、行政の責任を果たさず、適切な学校整備をすすめなかったために、

「過大・過密」「教室不足」が深刻化し、人権侵害ともいえる状況をつくりだしたこと、二つ目は知的障害支援学校の劣悪な学習環境の実態を写真入りで学校ごとにまとめています。三つ目は教職員や保護者の「ねがい」を集めたものを掲載、四つ目は資料として、教室不足調査の結果と知的障害支援学校の児童生徒数の推移をまとめました。

年明けに各分会に発送予定です。ぜひご一読ください。



大障教ホームページアドレス <http://fc06631220171211.web2.blks.jp/> Eメールアドレス : fushoukyou_1@mtb.biglobe.ne.jp

書記局の

つうしん

筆者の趣味である短歌の話題で恐縮だが、『平和万葉集・巻5』という書名のアンソロジーが今年8月に刊行された。短歌界の結社の違いを超えて1127人2254首が収録されている。『平和万葉集』は1986年から刊行が開始され、巻4が刊行されたのは集团的自衛権の閣議決定や安保法制の強行成立という戦後史の大きな曲がり角となった出来事の直後の2016年、そして今回の巻5は平和憲法が重大な危機を迎えている情勢のもと世に送り出された。

書名の『万葉集』は約1300年前に成立した日本最古のアンソロジーであり、王族・貴族・高級官僚の歌だけでなく、「防人（さきもり）の歌」や「東歌（あずまつた）」など名もなき庶民の歌を伝えている。『防人の歌』には、「韓衣（からころも）裾に取りつき泣く子を置きてそ来（き）ぬや母なしにして」のように戦争の悲しみ・痛みを詠んだ歌が多くある。

『平和万葉集・巻5』の発起人の一人、歌人の小石雅夫さんは同巻の中で「時代閉塞のなお現状なれど啄木の代に持たざりし憲法あり」という歌を寄せている。日々垂れ流される「軍事・軍事」の大合唱に抗うため、庶民による平和の願いのこもった言葉の力が今ほど求められているときはない。

岸田首相は軍事費倍化を表明し、政権与党は敵基地攻撃能力の保有を合意した。戦争か平和かが鋭く問われるも、私たちに何ができるだろうか。教育とは、主権者国民の育成により「新しい社会の形成に通じる」（堀尾輝久『教育入門』）営みである。次の世代を担う子どもたちに、今いかなる質を持った言葉で語りかけていくのか。教職員一人ひとりに問われている。

(S)



はたらく権利と雇用くらし・平和を守り、女性の地位向上と男女平等の実現を

はたらく女性の中央集会 in 大阪

はたらく女性の中央集会是、女性労働者や自営業・農山漁村ではたらく女性たちが要求をもちより、はたらく権利と雇用・くらし・平和を守り、女性の地位向上と男女平等の実現をめざし、交流・学習・討論する場です。11月19日・20日に大阪で行われた第67回集会上に、会場・オンライン合わせて2日間で全国から721人が集まりました。

「武力で平和は守れない」と話されました。個人の尊厳をいまま憲法9条の力をいかそう。格差と貧困をなくし、生き生きと働ける社会を実現しよう。いのち・くらし・平和を守る女性の共同でジェンダー平等の実現を」をスローガンに掲げ、日本政府に「はたらく女性の要求」94項目を要求する決議を採択しました。

と話されました。個人の尊厳とジェンダー平等、平和を結びつけて考えられるように書かれています。日本国憲法の理念を改めて素晴らしいと感じ、その実現に向けて行動していかなければ、と思いました。

はたらく女性の中央集会2日目、分科会「食と農と資本主義」では京都橘大学の平賀緑さんが人も自然も壊さない食と農について話されました。

世界の主要な主食は、コム・小麦・トウモロコシ、と思っ

ていないでしょうか。人類が食してきた穀物は7千種ほどあるのに現在はこの3つが世界人口のカロリー摂取中半分

以上を占めています。産業革命以降、都市部の労働者や奴

隷、兵士の胃を満たすために、保存ができて運搬に適したコム・小麦・トウモロコシが商品として扱われていったのです。

そして現代まで資本主義を産出させるために小麦を大量生産し、工場のようになった畑や畜産業は気候変動を起す

要因となり、世界中で干ばつ

や山火事が起こっています。資本主義の世界では、ありあまるほどに食品を生産すれば、食へ過ぎて不健康になる人が出る。健康食品やサプリなどが売れる、食品廃棄が出る。処理する産業が生まれるという図式で経済が発展してきましたが、その結果、人も自然も破壊されてしまいました。会場からは、農民連の女性が

大変な苦勞をして米を生産しているが、大暴落のために米作りをやめる農家が続出しているという発言もありました。

平賀さんは大量生産大量消費ではなく、小さな地域の中で

経済が回ることにシフトチェンジし、「命を守るための経済を取り戻すことが重要」と話されました。

「みかん狩りがしたい」1人の青年の声から始まった!

青年部交流企画第2弾「みかん狩り」

11月20日(日) 大障教青年部交流企画第2弾として「みかん狩り」を行いました。家族連れの参加もあり、総勢10名で「みかん狩り」を楽しみました。



子どもも大人も楽しめました!

最初に「みかん狩り(食べ放題)」で、大きくて甘酸っぱいみかんを満足いくまで堪能しました。その後アスレチックに行き、子どもも大人も時間を忘れて遊具で遊びました。

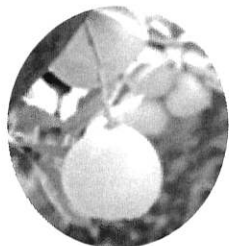
昼食の時間にはBBQやお弁当を食べながら、会話も弾み楽しく交流することができました。

参加者からは「雨予報だったが青空で、そこまで寒くも

なく、楽しむことができて良かった。みかん狩り、BBQ、アスレチック等、いろいろ盛りだくさんで、飽きることもなく楽しめた。子どもたちも元

気がいっぱい良かった。「などの感想が寄せられました。大障教青年部は、学校の垣根を越えて、たくさんの方々

が集い交流し、つながることが、多くの方の「拠り所」でありたいと願っています。今後も青年のみなさんの一人ひとりの声やねがいをしっかりと受け止め、実現していきます。青年部活動に多くの方のご参加をお待ちしています!



もう申し込みましたか!?

第22回全国障害児学級&学校 学習交流集会in京都+オンライン

全国学習会が関西であるときには毎回参加しています。学習会の内容は、子どもの気持ちや発達を大切に教育について学ぶことができるものや、「また明日からも頑張ろう」と前向きな気持ちになるものばかりです。全国の特別支援学校・学級・教室の実態や先生方の実践について学ぶことができ、普段交流できない先生方と交流できるのも全国学習会の魅力です。

今年は京都で開催されます!みなさん、一緒に参加しましょう! (交野支援四條畷校分会 森谷祐理)

期日: 2023年1月7日(土)~8日(日)

場所: 京都教育大学

開催方法: オンライン併用

参加費: 現地参加・オンライン参加

ともに2000円

(1日のみ参加は1000円)

⇒組合員は参加費を補助します

